

あたたかい子
かしこい子
たくましい子

学校だより

つよし

—第13号—

令和2年7月6日
平戸市立津吉小学校
文責 校長 田川定司

今年も豊作に！田植えがんばりました！

5年生では総合的な学習の時間で「稲作」を学習しています。今年もスクールバス運転手の小川さんの御指導の下、これまでに、粃まき、育苗、畔ぬりと取り組んできました。

そして6月26日（金）は待ちに待った田植えでした。どろんこになりながらも、田んぼ一面に苗を植えることができました。小川さん、5年PTAの皆様の御協力に感謝します。



いちご狩りに行きました！

6月26日（金）、無代寺町にある宮田克幸様のビニルハウスでいちご狩り体験をさせていただきました。いちごの甘いにおい漂うハウス内で、参加した3・4年生児童43名は、さっそく甘いいちごをほおぼりながら、持参した箱いっぱいにはちごを摘んでいました。

学校評議員会が開催されました！

7月1日（水）に学校評議員の皆様をお迎えし、授業参観や意見交流を行いました。学校評議員制度は、学校や児童の実態を理解して学校運営に関し意見を述べることにより、学校・家庭・地域が一体となった開かれた学校づくりを推進するものです。今年度の学校評議員は下記の5名の皆様です。



大浦正巳様（中津良）・上田正子様（津吉）・田口常夫様（津吉）・竹藤鈴子様（前津吉）・針尾 務様（堤）



水泳学習をがんばっています！

6月15日にプール開きを実施し、水泳学習が開始され3週間が経過しました。梅雨の合間の晴れた日に、子供たちは水泳学習に励んでいます。その学習の成果を今週金曜日の授業参観で披露いたします。10日（金）は、授業参観（水泳）、学級懇談会にお越しください！

※ 裏面もご覧ください。

泥まみれで田植え 平戸・津吉小



自分たちで育てた苗を
植える津吉小5年生ら
—平戸市津吉町

津吉小学校の田植えが掲載されました

6月26日（金）に実施した「田植え」の活動が、右記の通り、長崎新聞に掲載されました。

津吉っ子の活躍が、広報されて大変うれしく思います。

平戸市田代町の市立津吉小（田川定司校長）の5年生24人が6月26日、近くの水田で田植えを体験した。

同校が毎年、1、2学期を通してコメづくりを学ぶ総合学習の一環。約0.5㍏の水田は校区内の農業、小川大作さんが管理。これまで児童は田植え、稲刈りに取り組んだが、本年度は校内で苗を育て、田

植え前のあぜ塗りも担当した。

5年生は教職員や応援の保護者らと水田に入った。膝上まで泥まみれになりながら1時間以上、作業を続けた。吉永倫太朗君（10）が「初めての田植えは思ったよりきつかった。いろいろ教えてくださってありがとうございます」と振り返り、お礼を述べた。

（辻秀敏）